

## 1 中期学校経営方針

### (1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
<p>向上心を持ち、友 情をほくみ、明るく、生きる力あふれる南中生 = 学習、行事、部 活 動 を 重 視 し て 生 徒 を 育 て ま す。</p> <p>○ 人の話を聞く姿勢と、確かな学力を伸ばします。 ……(知)</p> <p>○ 元気にあいさつし、自分と仲間への命や人格を尊重する豊かな心を育てます。 ……(徳)</p> <p>○ 心と体を大切に、健康な生活を心がける学習を進めます。 ……(体)</p> <p>○ まちとかかわり、社会の一員となるために、自分のできることを考え行動する力を育てます。 ……(公)</p> <p>○ それぞれの国の伝統や文化を尊重し、国際社会に向けて開かれた心を育てます。 ……(開)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな語彙、見聞き・伝えられる力、主体的に考える力 (知)</li> <li>・礼儀、人権意識、自己肯定感、他者意識、自立心、豊かな感性 (徳)</li> <li>・心身ともにたくましく生きる力、諦めない心、基本的生活習慣 (体)</li> <li>・共生・協働・協調する力、奉仕の心、コミュニケーション能力 (公)</li> <li>・自己と自国のルーツを尊重する気持ち、多様性を受容できる心 (開)</li> </ul>

### (2) 中期取組目標

中期取組目標
<p>1 あかるく、仲よく、たのしい、あ・な・たの学校、わかり合い、たすけ合い、信じ合える、わ・た・しの学校づくり</p> <p>・互いを認め合い、助け合うことのできる人権尊重の教育を推進し、温もりのある指導を実現することにより、自分を大切に、他人を認めることのできる生徒を育成します。</p> <p>2 個に応じた学習指導を行い、基礎基本の定着による確かな学力を伸ばすことにより、生きる力を育てます。</p> <p>3 「主体的・対話的で深い学び」の考えを導入し、子どもたちの意欲関心を高め主体的に学習に取り組む姿勢を育成します。</p>

### (3) 学力向上に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
確かな学力	<p>①一人ひとりの生徒の基礎的基本的な学力を定着させるために、指導方法の工夫や個に応じた指導及び家庭学習の習慣付けなどを行う。</p> <p>②生徒が自らの考えを発表したり、相手の考えを聞いたりして、より主体的に学習に取り組めるように、「主体的・対話的で深い学び」の考え方を取り入れた授業展開を研究していく。</p>
担当 学習指導部	

## 2 横浜市学力学習状況調査等からの実態把握

平成30年度 学力

平成29年度 学力

**(1) 学力の概要と要因の分析**

全体としては学力の水準が向上し、市の平均に近づく傾向にある。学習や生活への意識の水準についても同様に市の平均に近づく傾向にある。学習や生活の意識をさらに高め、今後の結果に結びつけられるように学校全体に結びつけられるように学校全体として取り組んでいきたい。

**(2) 教科学習の状況**

○国語科：1年と2年では、「書く能力」が市の平均より少し高く、他の能力は市の平均より少し低かった。3年では、「読む能力」が市の平均より少し高く、他の能力は少し低かった。今後も、基礎・基本を軸に取り組んでいきたい。

○社会科：全体的に市平均と変わらない。1年の「資料活用」の技能が市平均を低かった。学習意欲は高い水準を示しているため、うまく学習成果につなげられるようにしたい。

○数学科：3年では、市の平均より少し高かった。2年の「資料の活用」の領域では、市の平均より、少し高かったが、他の領域では、市の平均より少し低かった。1年の図形の「見方や考え方」の観点では、平均より少し高かったが、他の領域や観点は、少し低かった。基礎・基本のより一層の定着を図るようにしたい。

○理科：1年生では、市平均より少し低かった。2年生では、ほぼ市平均と同じであった。3年生では、一部の分野で市平均より少し高かったが、他の分野は、少し低かった。復習を行っていきたい。

○外国語科：1年生では、市平均より低かった。2年生の表現の観点では、市平均を少し低かったが、それ以外の観点は、市平均をより少し高かった。3年では、市平均とほぼ同じであった。市平均より低い観点の対策を行っていきたい。

**(3) 経年変化の状況の分析 (学習・生活意識調査も含めて分析)**

平成28年度から30年度の過去3年間の経年変化の状況から、学習意識、生活意識について良い方向に変化している。